

中長期重篤有害事象一覧

- ①中長期重篤有害事象は、担当医師が重篤と判断したものと及び学会により報告が必要と判断されたものを掲載しております。
 ②年齢は有害事象発現時の年齢です。
 ③発現日、報告日は末梢血幹細胞採取から何カ月後であることを示しています。

番号	有害事象	登録番号	性別	年齢	発現日 (報告日)	転帰・処置
* 1	ぶどう膜炎	R-0004	女	56	1年8ヶ月後 (2年後)	眼科通院中(眼科用目薬使用)
* 2	慢性関節リウマチ	R-0037	男	46	1年11ヶ月後 (2年後)	抗リウマチ薬投与
* 3	右乳癌	R-0038	女	50	3年6ヶ月後 (4年後)	手術、術後放射線治療、 ホルモン療法
* 4	気管支喘息	R-0045	男	42	1年8ヶ月後 (2年後)	外来加療中(テオドール、オノン、 フルタイドでコントロール中)
* 5	子宮筋腫摘出手術	R-0106	女	56	3年後 (3年2ヶ月後)	摘出手術
6	右肋骨多発骨折、 右上腕骨骨折、右下腿骨骨折	R-0121	男	51	4年3ヶ月後 (4年後)	手術
7	頻拍性上室性不整脈	R-0164	男	55	5年後	専門施設へ紹介
* 8	脳梗塞	R-0223	男	53	2年9ヶ月後 (3年7ヶ月後)	発症から29日後に再度脳梗塞発症 いずれも保存療法のみ、後遺症なく回復
9	DKA	R-0310	男	31	4年後 (4年後)	入院加療中
* 10	慢性甲状腺炎	R-0335	女	54	10ヶ月後 (1年後)	チラージン投与
* 11	全身アトピー性皮膚炎	R-0346	男	60 (報告時)	情報なし (1年後)	アレジオン
* 12	子宮上皮内癌	R-0458	女	58	10ヶ月後 (1年後)	子宮・卵巣全摘出 2年後の調査では健康
* 13	甲状腺機能亢進症 (バセドウ病)	R-0482	女	40	2年10ヶ月後 (3年後)	治療有り(詳細情報なし)
* 14	関節リウマチ	R-0615	女	36	1年8ヶ月後 (2年後)	モーバー投与 報告時現在PIP関節腫脹正常化
* 15	骨髄増殖性疾患	R-0779	男	54	G-CSF投与前よりPlt増加 (1年1ヶ月後)	治療中
16	急性骨髄性白血病	R-0779	男	58	4年9ヶ月後 (5年後)	化学療法開始 寛解導入療法と1回目の 地固め療法を終了
* 17	クモ膜下出血	R-0823	女	47	9ヶ月後 (1年後)	開頭クリッピング術施行 現在抗けいれん剤内服中、 特に症状なし
* 18	甲状腺機能亢進症	R-0827	女	25	1年6ヶ月後 (2年後)	抗甲状腺ホルモン剤(メルガゾール) 服用中
* 19	結節性甲状腺腫	R-0828	女	45 (報告時)	発症時期不詳 (2年後)	治療無し(定期経過観察中)

* :担当医師が重篤と判断しなかったが、学会ドナー委員会が“重篤”と判断した有害事象
 (無印は、担当医師及び学会ドナー委員会が“重篤”と判断した有害事象)

2008年4月23日現在
(登録番号順に掲載)

中長期重篤有害事象一覧

- ①中長期重篤有害事象は、担当医師が重篤と判断したものと及び学会により報告が必要と判断されたものを掲載しております。
 ②年齢は有害事象発現時の年齢です。
 ③発現日、報告日は末梢血幹細胞採取から何カ月後であることを示しています。

番号	有害事象	登録番号	性別	年齢	発現日 (報告日)	転帰・処置
20	急性骨髄性白血病	R-0973	女	63	1年2ヶ月後 (1年2ヶ月後)	化学療法施行、 肺合併症のため死亡
21	右視力低下 (右硝子体出血)	R-0999	女	44	2年9ヶ月後 (3年1ヶ月後)	眼科手術 (眼科通院中)
22	中咽頭癌	R-1106	女	49	1年1ヶ月後 (2年後)	放射線療法、化学療法、 腫瘍摘出、頸部摘出術
23	乳がん	R-1282	女	56	2年3ヶ月後 (2年4ヶ月後)	手術、抗がん剤
* 24	乳がん	R-1283	女	42	10ヶ月後 (1年後)	化学療法(ADM+CPA)
* 25	甲状腺機能低下症	R-1371	女	62	採取後 (1年1ヶ月後)	チラージン投与
* 26	子宮筋腫	R-1408	女	39 (報告時)	情報なし (1年2ヶ月後)	情報なし
27	胃がん(スキルス)	R-1501	女	58	1年11ヶ月後 (2年後)	手術(胃全摘、膵尾・脾合併切除、横行 結腸切除、胆のう切除) 再発可能性大。
28	癌性腸閉塞(胃がん再発)	R-1501	女	59	2年7ヶ月後 (3年後)	stoma造設し改善
29	両側水腎症	R-1501	女	59	2年8ヶ月後 (3年後)	腎ろう造設し改善
30	血糖コントロール不良	R-1548	女	60	2年1ヶ月後 (2年4ヶ月後)	糖尿病の発症は10年以上前 入院加療、インスリン療法
* 31	深部静脈血栓症 肺血栓塞栓症	R-1568	男	49	採取後 (11ヶ月後)	ヘパリン・ワーファリンコントロール、 下大静脈フィルター挿入 外来通院にてワーファリン内服継続
* 32	右乳Ca(非浸潤型)	R-1735	女	41	3年7ヶ月後 (3年9ヶ月後)	局所切除 再発所見なし
33	両眼の白内障	R-1782	女	56	7ヶ月後 (1年後)	手術 手術後の経過は順調
34	左肺癌	R-1801	男	76	4年6ヶ月後 (5年後)	抗癌剤治療 治療継続中
* 35	左乳がん	R-1971	女	48	4ヶ月後 (1年後)	手術、化療
* 36	膵の嚢胞性腫瘍	R-2161	男	64	4年1ヶ月後 (5年後)	手術(膵尾部切除、胆嚢摘出術) 病理検査では良性 経過は良好
37	子宮筋腫	R-2222	女	50	1年2ヶ月後 (1年後)	手術 術後経過良好
* 38	甲状腺腫	R-2280	女	41	1年後 (1年後)	無治療、経過観察

* :担当医師が重篤と判断しなかったが、学会ドナー委員会が“重篤”と判断した有害事象
 (無印は、担当医師及び学会ドナー委員会が“重篤”と判断した有害事象)

2008年4月23日現在
(登録番号順に掲載)

中長期重篤有害事象一覧

- ①中長期重篤有害事象は、担当医師が重篤と判断したものと及び学会により報告が必要と判断されたものを掲載しております。
 ②年齢は有害事象発現時の年齢です。
 ③発現日、報告日は末梢血幹細胞採取から何カ月後であることを示しています。

番号	有害事象	登録番号	性別	年齢	発現日 (報告日)	転帰・処置
* 39	バセドウ病	R-2501	女	50	1年8ヶ月後 (2年後)	手術、退院後通院予定
40	脳腫瘍(星細胞腫)	R-2511	男	50	6ヶ月後 (7ヶ月後)	情報なし
41	左hemiplegia(脳梗塞)	R-2544	男	53	7ヶ月後 (1年後)	点滴治療のみ 軽快中(リハビリ中)
42	出血斑 特発性血小板減少性紫斑病 血小板数3000/ μ l	R-2584	男	17	2年3ヶ月後 (3年後)	γ -グロブリン、ステロイド
43	頭痛・動脈瘤	R-2784	女	52	2年後 (3年後)	手術 軽快
* 44	子宮内膜症	R-2860	女	49	1年8ヶ月後 (2年後)	子宮、左卵巣摘出術 治癒
45	全胎状奇胎	R-3018	女	26	9ヶ月後 (1年11ヶ月後)	子宮内掻爬術 完治
46	気胸	R-3046	男	20	①1年3ヶ月後(2年後) ②2年5ヵ月後(3年後)	①入院加療(手術)治癒 ②自然気胸 他院にて手術
47	右乳房腫瘍、右乳癌	R-3116	女	62	2年後 (2年後)	治療前検査中
48	右下腹部痛(憩室炎)	R-3199	男	57	2年9ヶ月後 (3年後)	入院 軽快、退院
49	右肘骨折	R-3236	女	65	1年8ヶ月後 (2年後)	手術 治癒(リハビリ中)
50	視力障害(網膜剥離)	R-3252	女	63	2年8ヶ月後 (3年後)	レーザー処置手術 通院治療中
51	腸閉塞	R-3273	男	60	8ヶ月後 (1年後)	入院、絶食、イレウスチューブ挿入、輸液

* :担当医師が重篤と判断しなかったが、学会ドナー委員会が“重篤”と判断した有害事象
 (無印は、担当医師及び学会ドナー委員会が“重篤”と判断した有害事象)

2008年4月23日現在
 (登録番号順に掲載)